



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 東京鐵鋼株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5445 URL http://www.tokyotekko.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉原 每文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員 (氏名) 柴田 隆夫 (TEL) 03(5276)9701
 総務・経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	12,576	13.8	103	△73.6	134	△67.0	△0	—
29年3月期第1四半期	11,054	△24.9	390	△70.1	407	△68.6	165	△83.6

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 100百万円(163.5%) 29年3月期第1四半期 38百万円(△96.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△0.01	—
29年3月期第1四半期	3.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	52,820	37,413	70.7
29年3月期	53,692	37,539	69.8

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 37,366百万円 29年3月期 37,493百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	2.00	—	5.00	7.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	2.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	16.9	200	△61.7	200	△61.9	50	△78.6	1.08
通期	55,000	26.3	1,600	251.7	1,600	231.6	900	148.5	19.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は平成29年10月1日を効力発生日として、5株を1株とする株式併合を実施する予定ですが、平成30年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該併合の影響を考慮していない金額で表示しております。当該併合を考慮した場合の平成30年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、97円01銭となります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	46,826,528株	29年3月期	46,826,528株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	379,628株	29年3月期	397,628株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	46,437,350株	29年3月期1Q	46,345,427株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料p. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（株式併合後の業績予想について）

当社は、平成29年6月29日開催の第89回定時株主総会において株式の併合に関する議案が可決されたため、平成29年10月1日を効力発生日として、5株を1株とする株式併合を実施する予定です。平成30年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該併合の影響を考慮していない金額で記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、輸出や設備投資の回復、また雇用所得環境の改善などを背景に回復基調を維持しましたが、その足取りは重く実感のない景気拡大となりました。

当社の属する電炉小棒業界におきましては、鉄筋コンクリート造の建築物の需要は盛り上りに欠け、一方原材料である鉄スクラップ価格が高値で推移するなど、厳しい経営環境となりました。

このような中で、当社は主力製品であるネジ節棒鋼のネジテツコン、並びにその関連商品の拡販に注力するとともに、鉄スクラップ価格に見合った適正な製品価格の確保に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は出荷数量の増加、並びに製品価格の上昇により、125億7千6百万円と前年同期比15億2千1百万円(13.8%)の増収となりました。

利益につきましては、製品価格と主原料の鉄スクラップ価格の値差の縮小による影響により、営業利益は前年同期比2億8千7百万円(73.6%)減益の1億3百万円、経常利益は同2億7千2百万円(67.0%)減益の1億3千4百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は同1億6千5百万円減益の0百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主として現金及び預金の減少により、前期末に比べ、8億7千1百万円減少し、528億2千万円となりました。

負債は、主として営業外電子記録債務の減少により、前期末に比べ7億4千5百万円減少し、154億6百万円となりました。

純資産合計は主として利益剰余金の減少により、前期末に比べ1億2千6百万円減少し、374億1千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績につきましては、平成29年5月8日に発表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,915	7,240
受取手形及び売掛金	4,961	5,307
商品及び製品	5,298	6,276
原材料及び貯蔵品	1,637	1,685
繰延税金資産	301	296
その他	1,070	624
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	22,183	21,430
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,766	4,950
機械装置及び運搬具（純額）	11,067	10,769
土地	10,497	10,497
リース資産（純額）	407	413
建設仮勘定	741	623
その他（純額）	694	742
有形固定資産合計	28,174	27,996
無形固定資産	105	97
投資その他の資産		
投資有価証券	1,916	2,055
繰延税金資産	919	858
その他	415	404
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	3,228	3,295
固定資産合計	31,508	31,389
資産合計	53,692	52,820

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,518	4,715
電子記録債務	116	129
営業外電子記録債務	966	156
1年内償還予定の社債	120	120
1年内返済予定の長期借入金	516	516
リース債務	103	105
未払法人税等	114	61
賞与引当金	371	557
役員賞与引当金	13	-
環境対策引当金	157	62
その他	2,472	2,305
流動負債合計	9,471	8,730
固定負債		
社債	320	320
長期借入金	3,221	3,221
リース債務	366	365
金利スワップ	-	7
再評価に係る繰延税金負債	516	516
環境対策引当金	324	324
退職給付に係る負債	1,457	1,461
資産除去債務	70	70
その他	404	387
固定負債合計	6,681	6,675
負債合計	16,152	15,406
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,839	5,839
資本剰余金	1,851	1,851
利益剰余金	28,327	28,093
自己株式	△166	△159
株主資本合計	35,853	35,626
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	506	608
繰延ヘッジ損益	-	△5
土地再評価差額金	1,180	1,180
為替換算調整勘定	10	13
退職給付に係る調整累計額	△57	△56
その他の包括利益累計額合計	1,640	1,740
非支配株主持分	46	47
純資産合計	37,539	37,413
負債純資産合計	53,692	52,820

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	11,054	12,576
売上原価	9,009	10,738
売上総利益	2,045	1,838
販売費及び一般管理費		
運搬費	640	720
給料	255	272
退職給付費用	22	23
賞与引当金繰入額	73	58
減価償却費	18	17
賃借料	91	90
研究開発費	74	86
その他	479	466
販売費及び一般管理費合計	1,655	1,735
営業利益	390	103
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	32	22
仕入割引	14	21
雑収入	22	43
営業外収益合計	68	87
営業外費用		
支払利息	9	12
売上割引	36	40
その他	5	3
営業外費用合計	51	56
経常利益	407	134
特別利益		
特別利益合計	-	-
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	51	33
投資有価証券評価損	57	-
その他	0	-
特別損失合計	110	33
税金等調整前四半期純利益	297	101
法人税、住民税及び事業税	148	70
法人税等調整額	△15	30
法人税等合計	132	100
四半期純利益	164	0
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	165	△0

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	164	0
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△123	101
繰延ヘッジ損益	-	△5
為替換算調整勘定	△3	2
退職給付に係る調整額	1	1
その他の包括利益合計	△126	100
四半期包括利益	38	100
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38	99
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	鉄鋼事業				
売上高					
外部顧客への売上高	10,925	129	11,054	—	11,054
セグメント間の内部売上高 又は振替高	98	864	963	△963	—
計	11,023	994	12,017	△963	11,054
セグメント利益	306	71	377	12	390

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額12百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	鉄鋼事業				
売上高					
外部顧客への売上高	12,430	146	12,576	—	12,576
セグメント間の内部売上高 又は振替高	83	948	1,032	△1,032	—
計	12,514	1,095	13,609	△1,032	12,576
セグメント利益又は損失(△)	△9	101	92	10	103

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額10百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。